



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社インティメート・マージャー 上場取引所 東
コード番号 7072 URL <https://corp.intimatemerger.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築島 亮次
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部部长 (氏名) 寒澤 陽平 TEL 03 (5114) 6051
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 2,522 | 10.3 | 181 | 166.5 | 181 | 162.0 | 120 | 169.6 |
| 2024年9月期第3四半期 | 2,287 | 0.4 | 67 | △47.1 | 69 | △46.2 | 44 | △48.3 |

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 122百万円 (167.8%) 2024年9月期第3四半期 45百万円 (△47.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年9月期第3四半期 | 36.65 | 36.21 |
| 2024年9月期第3四半期 | 13.53 | 13.29 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 2,139 | 1,520 | 69.2 |
| 2024年9月期 | 2,122 | 1,604 | 74.0 |

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 1,481百万円 2024年9月期 1,571百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2025年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年9月期（予想） | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,426 | 14.4 | 165 | 92.1 | 166 | 92.4 | 110 | 93.6 | 33.30 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2025年9月期3Q | 3,120,350株 | 2024年9月期 | 3,316,250株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年9月期3Q | 21,121株 | 2024年9月期 | 4,821株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2025年9月期3Q | 3,292,107株 | 2024年9月期3Q | 3,306,611株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2025年8月14日(木)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 7 |
| (セグメント情報等の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、雇用や所得環境の改善やインバウンド需要の増加がみられ、緩やかに景気が回復する動きがみられました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、米国の政権交代、円安の影響によるエネルギーコスト及び原材料価格の高騰、それに伴う物価の上昇など、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社の主力事業が属するインターネット広告市場におきましては、2024年のインターネット広告市場が前年比9.6%増の3兆6,517億円(株式会社電通「2024年日本の広告費」)となり、高い増加率を継続しております。2024年7月にGoogleのwebブラウザ「Chrome」における3rd Party Cookieの廃止が取り止めとなったものの、その他のブラウザでは既に3rd Party Cookieが利用できない状況に変わりはなく、Cookieを代替するサービスである「ポストCookieソリューション」への需要は順調に伸長しております。

ソリューション毎の経営環境につきましては、マーケティング支援においては、第1四半期スポット需要の反動から単価は減少しました。一方で、生成AIの活用により人員数に依存しない受注体制や受注効率の向上を継続的に行うことでアカウント数は増加となりました。

データマネジメント・データアナリティクスについては、「Google Ad Manager」との連携が強化されたことにより、当社独自の識別子である「IM-UID」の活用が促進されました。これに伴い当社のデータ利用が増加し売上向上に大きく寄与しました。加えて、「ポストCookieソリューション」への需要が高まる中、DSPやSSP各社においても「IM-UID」を利用した広告配信が拡大し、配信量に応じた弊社のデータ利用料が増加しました。

成果報酬型ディスプレイ広告運用サービス「Performance DMP」については、生成AIを活用した業務の効率化を継続し、受注可能なバリエーションの幅が広がったことで、アカウント数の増加傾向が続いております。

費用面においては、生成AIを活用した業務効率化によるコスト最適化を図り、販管費が減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,522,075千円（前年同期比10.3%増）、営業利益181,068千円（同166.5%増）、経常利益181,114千円（同162.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益120,667千円（同169.6%増）となりました。

なお、当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,139,071千円となり、前連結会計年度末に比べ16,970千円の増加となりました。

流動資産は2,066,019千円となり、前連結会計年度末に比べ16,199千円増加しました。これは主に売掛金が94,501千円増加したことによるものであります。固定資産は73,052千円となり、前連結会計年度末に比べ800千円増加しました。これは主に投資その他の資産が1,850千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は618,383千円となり、前連結会計年度末に比べ100,586千円の増加となりました。

流動負債は525,522千円となり、前連結会計年度末に比べ114,025千円増加しました。これは主に買掛金が46,671千円、未払法人税等が37,301千円増加したことによるものであります。固定負債は92,861千円となり、前連結会計年度末に比べ13,439千円減少しました。これは主に長期借入金が14,994千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,520,687千円となり、前連結会計年度末に比べ83,615千円の減少となりました。これは主に自己株式の消却等により利益剰余金が195,013千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.2%（前連結会計年度末は74.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて推移しており、2025年9月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,622,116 | 1,545,238 |
| 売掛金 | 390,998 | 485,499 |
| 契約資産 | 9,187 | 19,079 |
| 貯蔵品 | 798 | — |
| その他 | 26,719 | 16,201 |
| 流動資産合計 | 2,049,819 | 2,066,019 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 8,235 | 7,186 |
| 投資その他の資産 | 64,015 | 65,865 |
| 固定資産合計 | 72,251 | 73,052 |
| 繰延資産 | 29 | — |
| 資産合計 | 2,122,100 | 2,139,071 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 302,779 | 349,451 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 14,994 |
| 未払法人税等 | 12,250 | 49,552 |
| 契約負債 | 2,409 | 2,186 |
| 賞与引当金 | 25,228 | 10,536 |
| その他 | 68,829 | 98,803 |
| 流動負債合計 | 411,497 | 525,522 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 100,000 | 85,006 |
| 資産除去債務 | 6,300 | 6,300 |
| その他 | — | 1,555 |
| 固定負債合計 | 106,300 | 92,861 |
| 負債合計 | 517,797 | 618,383 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 476,829 | 478,170 |
| 資本剰余金 | 456,829 | 458,170 |
| 利益剰余金 | 637,847 | 563,501 |
| 自己株式 | △272 | △18,681 |
| 株主資本合計 | 1,571,234 | 1,481,159 |
| 新株予約権 | 10,908 | 15,801 |
| 非支配株主持分 | 22,159 | 23,726 |
| 純資産合計 | 1,604,302 | 1,520,687 |
| 負債純資産合計 | 2,122,100 | 2,139,071 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 2,287,198 | 2,522,075 |
| 売上原価 | 1,716,159 | 1,853,411 |
| 売上総利益 | 571,039 | 668,664 |
| 販売費及び一般管理費 | 503,089 | 487,595 |
| 営業利益 | 67,949 | 181,068 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 776 |
| 為替差益 | 28 | 14 |
| 助成金収入 | 1,280 | — |
| ポイント還元収入 | 191 | 792 |
| その他 | 582 | 0 |
| 営業外収益合計 | 2,090 | 1,583 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 866 | 860 |
| 支払手数料 | — | 646 |
| その他 | 44 | 29 |
| 営業外費用合計 | 911 | 1,536 |
| 経常利益 | 69,129 | 181,114 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 69,129 | 181,114 |
| 法人税等 | 23,488 | 58,880 |
| 四半期純利益 | 45,640 | 122,233 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 886 | 1,566 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 44,753 | 120,667 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 45,640 | 122,233 |
| 四半期包括利益 | 45,640 | 122,233 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 44,753 | 120,667 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 886 | 1,566 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月19日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月20日付で自己株式238,000株の取得を行い、2025年6月4日付で自己株式220,000株の消却を行いました。

また、同開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として2025年6月20日付けで自己株式2,600株の処分を行いました。これらにより当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が195,013千円減少、自己株式が18,409千円増加しました。その結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が563,501千円、自己株式が18,681千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 1,813千円 | 1,540千円 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。